

# 人 口 推 計

## (平成26年10月1日現在)

### — 要 約 —

#### 【全国人口】

#### 総人口は21万5千人の減少，日本人人口は減少幅が拡大

- 総人口は1億2708万3千人で，前年に比べ21万5千人（0.17%）の減少と減少幅は縮小したものの，4年連続で大きく減少しています。
- 日本人人口は1億2543万1千人で，前年に比べ27万3千人（0.22%）の減少と減少幅は拡大しています。
- 戦後（昭和20年8月15日以降）生まれの人口は1億203万4千人，総人口に占める割合は80.3%となり，初めて総人口の8割を超えました。（結果の概要 1～2，6ページ）

#### 8年連続の自然減少，減少幅は拡大

- 自然増減は8年連続の自然減少となり，減少幅は拡大しています。
- 男女別にみると，男性は10年連続，女性は6年連続の自然減少となっています。（結果の概要 2～3ページ）

#### 日本人は4年連続の社会減少，外国人は2年連続の社会増加

- 社会増減は2年連続の社会増加となっています。
- 日本人・外国人の別にみると，日本人は2万3千人の減少で，4年連続の社会減少となっています。外国人は2年連続の社会増加となり，増加幅は前年に比べて拡大しています。（結果の概要 2～3ページ）

表1 男女別総人口の推移（平成14年～26年）

（単位 千人）

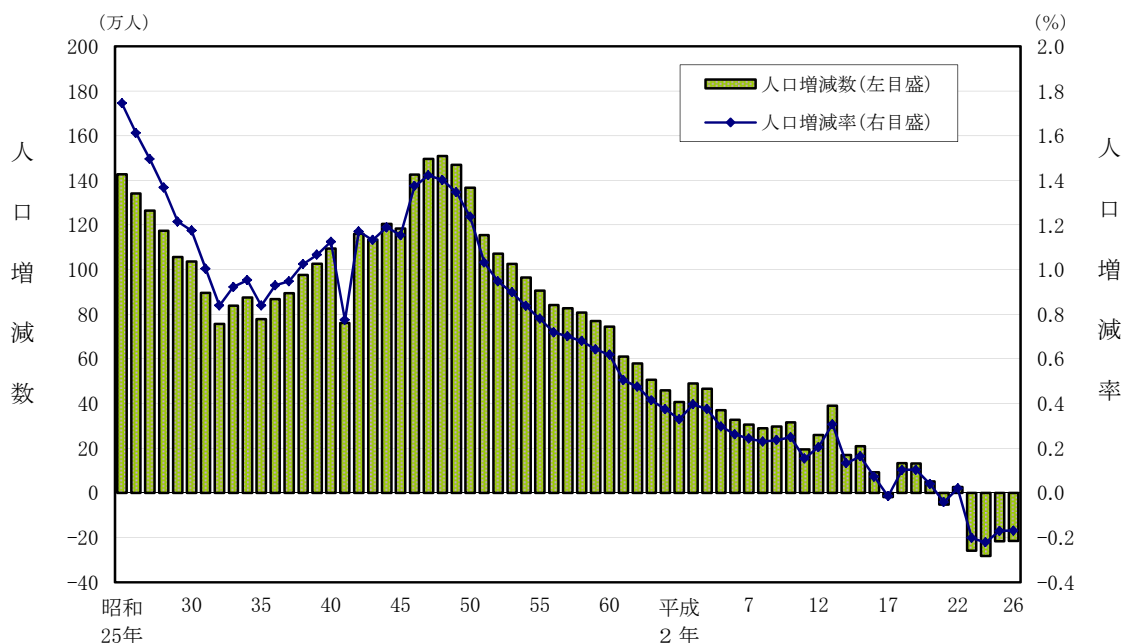
年次	総人口								男				女				
	10月1日 現在人口	純増減 <sup>1)</sup>		自然 増減	社会 増減			10月1日 現在人口	純増減 <sup>1)</sup>		自然 増減	社会 増減	10月1日 現在人口	純増減 <sup>1)</sup>		自然 増減	社会 増減
		増減数	増減率 <sup>2)</sup> (%)						増減数	増減率 <sup>2)</sup> (%)				増減数	増減率 <sup>2)</sup> (%)		
平成14年	127,486	170	0.13	195	-51	-104	53	62,295	30	0.05	69	-60	65,190	140	0.21	126	10
15	127,694	208	0.16	115	68	3	65	62,368	73	0.12	28	23	65,326	136	0.21	87	45
16	127,787	93	0.07	103	-35	-77	42	62,380	12	0.02	22	-31	65,407	80	0.12	81	-5
17	127,768 <sup>3)</sup>	-19	-0.01	9	-53	-103	50	62,349 <sup>3)</sup>	-31	-0.05	-25	-28	65,419 <sup>3)</sup>	12	0.02	34	-25
18	127,901	133	0.10	1	1	-60	61	62,387	38	0.06	-26	7	65,514	95	0.14	27	-6
19	128,033	132	0.10	-2	4	-75	79	62,424	37	0.06	-25	6	65,608	95	0.14	23	-2
20	128,084	51	0.04	-35	-45	-110	65	62,422	-2	-0.00	-41	-18	65,662	53	0.08	6	-27
21	128,032	-52	-0.04	-59	-124	-77	-47	62,358	-64	-0.10	-55	-67	65,674	12	0.02	-5	-57
22	128,057 <sup>3)</sup>	26	0.02	-105	0	4	-4	62,328 <sup>3)</sup>	-30	-0.05	-74	-13	65,730 <sup>3)</sup>	56	0.09	-31	13
23	127,799	-259	-0.20	-180	-79	-28	-51	62,184	-144	-0.23	-107	-37	65,615	-115	-0.17	-73	-42
24	127,515	-284	-0.22	-205	-79	-23	-56	62,029	-154	-0.25	-118	-37	65,486	-129	-0.20	-87	-42
25	127,298	-217	-0.17	-232	14	-23	37	61,909	-120	-0.19	-129	9	65,388	-97	-0.15	-103	5
26	127,083	-215	-0.17	-251	36	-23	60	61,801	-109	-0.18	-136	27	65,282	-106	-0.16	-115	9

注1) 前年10月から当年9月までの増減数。平成22年までの増減数には補間補正数（国勢調査人口を基に算出した人口推計と，その次の国勢調査人口との差を各年に均等配分して算出したもの。）を含む。このため，純増減は自然増減と社会増減の計とは一致しない。

2) 前年10月から当年9月までの増減数を前年人口（期間初めの人口＝期首人口）で除したものの。

3) 国勢調査人口。

図1 総人口の人口増減数及び人口増減率の推移（昭和25年～平成26年）



注) 人口増減率は、前年10月から当年9月までの人口増減数を前年人口(期首人口)で除したもの。

### 65歳以上人口が年少人口の2倍を超える

- 年少人口（0～14歳）は1623万3千人で、前年に比べ15万7千人の減少となっています。
- 生産年齢人口（15～64歳）は7785万人で、前年に比べ116万人の減少となっています。
- 65歳以上人口は3300万人で、前年に比べ110万2千人の増加となり、初めて年少人口の2倍を超えました。  
(結果の概要 4～5ページ)

### 8人に1人が75歳以上人口となる

- 年少人口の割合は12.8%となり、過去最低となっています。
- 生産年齢人口の割合は61.3%となり、平成4年（69.8%）以降、低下を続けています。
- 65歳以上人口の割合は26.0%となり、過去最高となっています。
- 75歳以上人口の割合は12.5%となり、初めて8人に1人が75歳以上人口となっています。  
(結果の概要 4～5ページ)

図2 我が国の人口ピラミッド（平成26年10月1日現在）

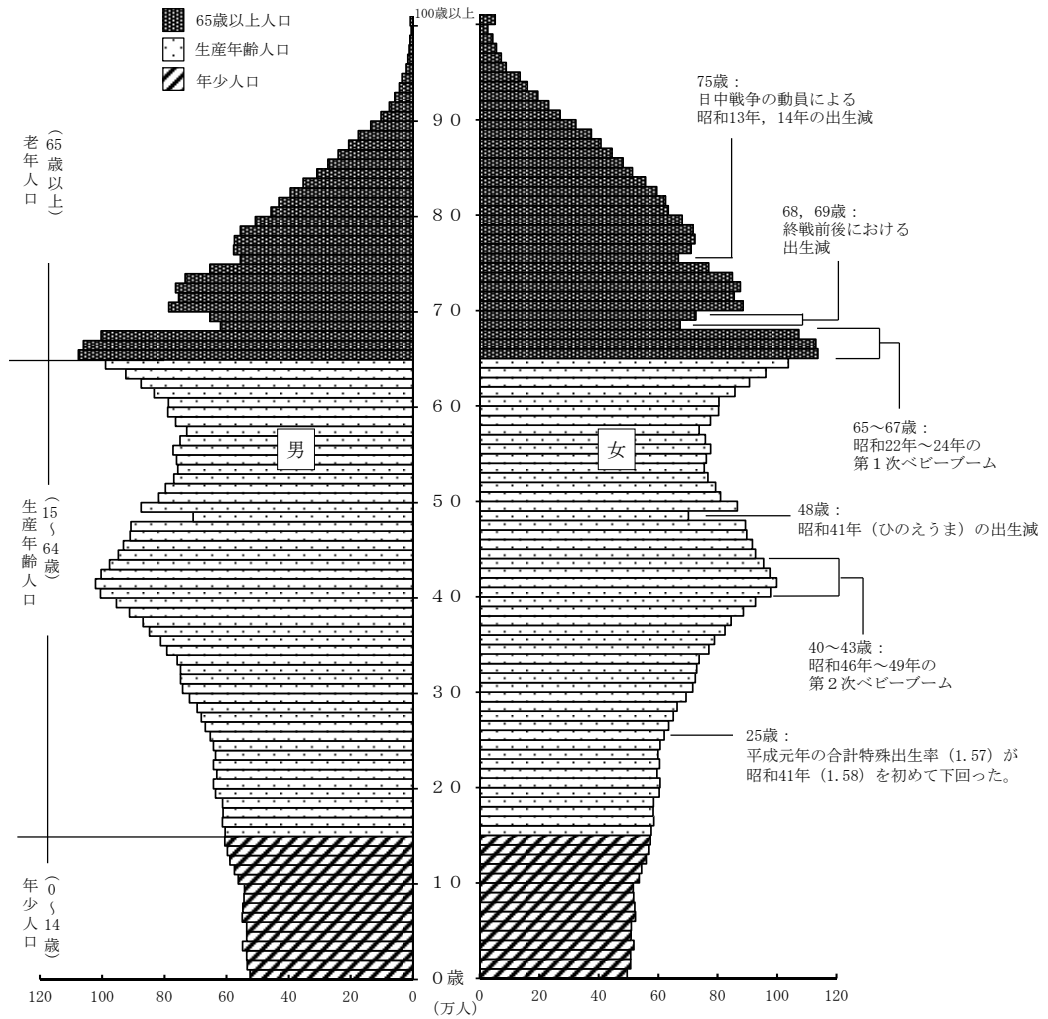
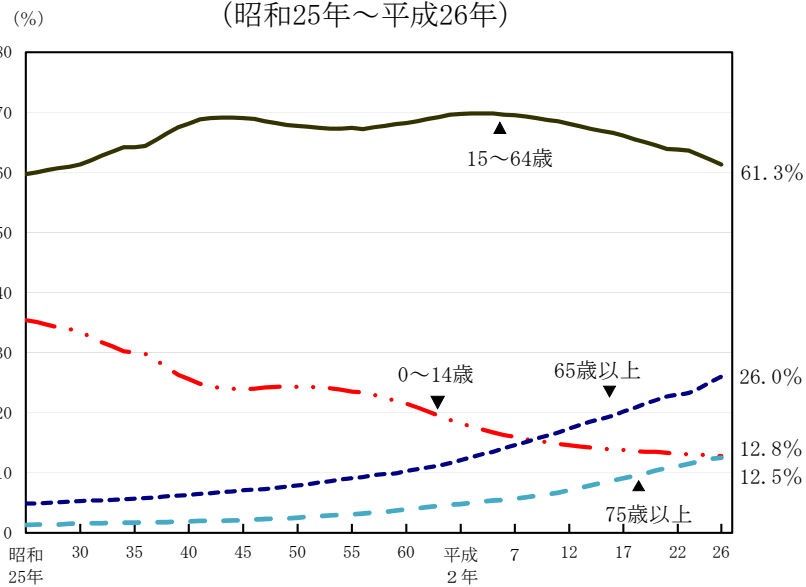


図3 年齢3区分別人口の割合の推移  
（昭和25年～平成26年）



## 【都道府県別人口】

### 人口増加は7都県, そのうち東京圏の1都3県で増加率が上昇

- 人口増減率を都道府県別にみると、増加は7都県となっており、東京都(0.68%)が最も高く、次いで沖縄県(0.40%)、埼玉県(0.23%)などとなっています。

この7都県のうち、前年に比べ増加率が上昇したのは東京都、埼玉県及び神奈川県で、減少から増加に転じた千葉県を含めると、東京圏の1都3県で人口増加率が上昇しています。

- 一方、減少は40道府県となっており、秋田県(-1.26%)が最も低く、青森県(-1.08%)、高知県(-0.96%)などとなっています。

この40道府県のうち、30道府県で減少幅が拡大、6県で減少幅が縮小しており、福島県(0.24ポイント)が前年に引き続き最も縮小しています。また、宮城県及び滋賀県は増加から減少に転じています。

図4 都道府県別人口増減率

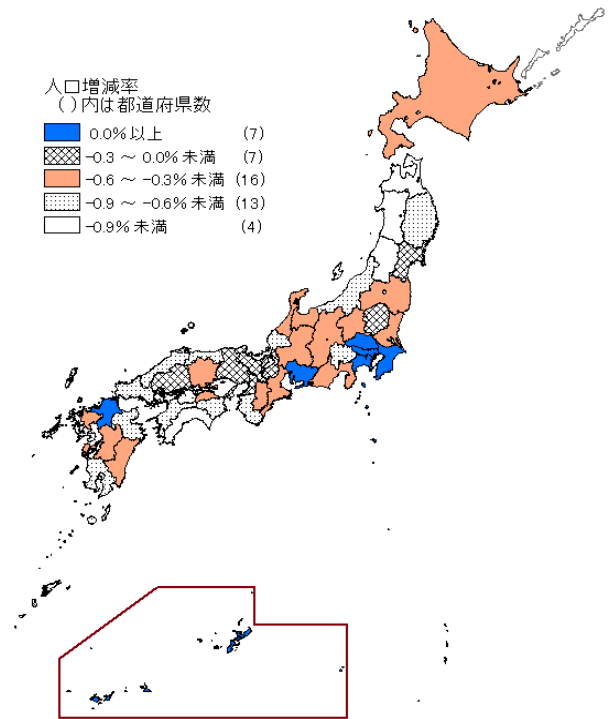


表2 都道府県別人口増減率

(単位 %)

人口増減率 順位	都道府県	人口増減率		人口増減率 順位	都道府県	人口増減率		人口増減率 順位	都道府県	人口増減率	
		平成26年	平成25年			平成26年	平成25年			平成26年	平成25年
—	全 国	-0.17	-0.17	16	石 川 県	-0.32	-0.30	31	大 分 県	-0.63	-0.59
1	東 京 都	0.68	0.53	17	群 馬 県	-0.38	-0.43	33	鳥 取 県	-0.64	-0.71
2	沖 縄 県	0.40	0.44	18	熊 本 県	-0.39	-0.32	34	愛 媛 県	-0.69	-0.68
3	埼 玉 県	0.23	0.14	19	茨 城 県	-0.43	-0.41	35	鹿 児 島 県	-0.70	-0.59
4	神 奈 川 県	0.19	0.13	19	三 重 県	-0.43	-0.39	36	山 梨 県	-0.72	-0.60
5	愛 知 県	0.17	0.21	21	香 川 県	-0.45	-0.36	37	新 潟 県	-0.74	-0.70
6	千 葉 県	0.08	-0.04	22	静 岡 県	-0.47	-0.31	37	長 崎 県	-0.74	-0.78
7	福 岡 県	0.03	0.09	23	岐 阜 県	-0.50	-0.48	39	徳 島 県	-0.76	-0.75
8	宮 城 県	-0.00	0.11	24	奈 良 県	-0.54	-0.46	40	岩 手 県	-0.78	-0.66
9	滋 賀 県	-0.03	0.09	25	福 島 県	-0.55	-0.79	40	島 根 県	-0.78	-0.68
10	大 阪 府	-0.15	-0.08	25	佐 賀 県	-0.55	-0.45	42	山 口 県	-0.80	-0.77
11	広 島 県	-0.23	-0.30	27	北 海 道	-0.56	-0.54	43	和 歌 山 県	-0.85	-0.84
12	栃 木 県	-0.29	-0.29	28	長 野 県	-0.57	-0.48	44	山 形 県	-0.92	-0.90
12	京 都 府	-0.29	-0.29	28	宮 崎 県	-0.57	-0.50	45	高 知 県	-0.96	-0.89
14	兵 庫 県	-0.30	-0.24	30	富 山 県	-0.58	-0.60	46	青 森 県	-1.08	-1.04
15	岡 山 県	-0.31	-0.30	31	福 井 県	-0.63	-0.53	47	秋 田 県	-1.26	-1.18

注) 人口増減率(%) =  $\frac{\text{人口増減(前年10月～当年9月)}}{\text{前年10月1日現在人口}} \times 100$   
 人口増減 = 自然増減 + 社会増減

- 人口が増加した7都県は全て社会増加となっており，うち4都県は自然増加，3県は自然減少となっています。千葉県は社会増加が自然減少を上回ったことにより，前年の人口減少から人口増加に転じています。
- 人口が減少した40道府県のうち，宮城県及び滋賀県を除く38道府県は自然減少かつ社会減少となっています。宮城県は自然減少が社会増加を上回ったことにより，滋賀県は前年の社会増加が社会減少になったことにより，人口増加から人口減少に転じています。

(結果の概要 8～11ページ)

図5 都道府県別人口の増減要因（自然増減率及び社会増減率）

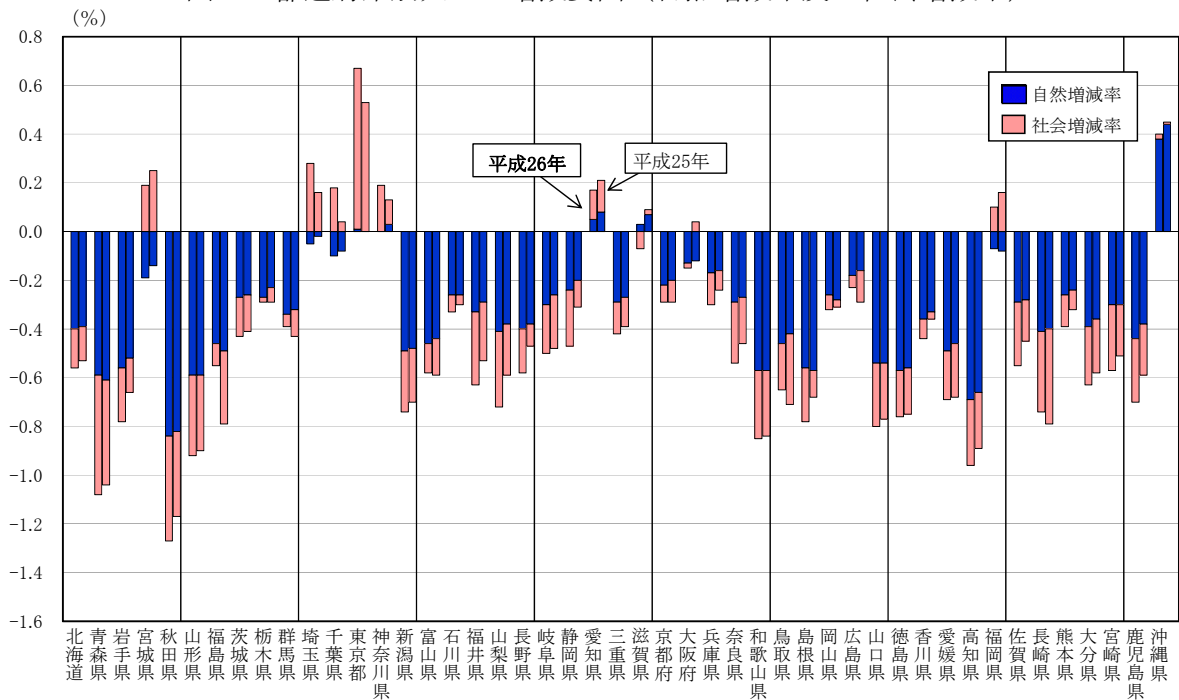


表3 人口増減要因別都道府県

増減要因	都道府県名		都道府県数 平成26年	都道府県数 平成25年
	平成26年			
人口増加	自然増加・社会増加	東京都 神奈川県 愛知県 沖縄県	4	5
	自然増加・社会減少		0	0
	自然減少・社会増加	埼玉県 千葉県 福岡県	3	3
人口減少	自然増加・社会減少	滋賀県	1	0
	自然減少・社会増加	宮城県	1	2
	自然減少・社会減少	北海道 青森県 岩手県 秋田県 山形県 福島県 茨城県 栃木県 群馬県 新潟県 富山県 石川県 福井県 山梨県 長野県 岐阜県 静岡県 三重県 京都府 大阪府 兵庫県 奈良県 和歌山県 鳥取県 島根県 岡山県 広島県 山口県 徳島県 香川県 愛媛県 高知県 佐賀県 長崎県 熊本県 大分県 宮崎県 鹿児島県	38	37

## 全ての都道府県で65歳以上人口の割合が上昇

- 年少人口（0～14歳）の割合が最も高いのは沖縄県（17.5%）となっています。
- 生産年齢人口（15～64歳）の割合が最も高いのは東京都（66.2%）となっています。
- 65歳以上人口及び75歳以上人口の割合が最も高いのは秋田県（32.6%、18.1%）となっています。
- 全ての都道府県で65歳以上人口の割合が上昇し、沖縄県を除く都道府県で75歳以上人口の割合が1割を超えています。（結果の概要 12～13ページ）

表4 都道府県，年齢3区分別人口の割合（各年10月1日現在） （単位 %）

都道府県	平成26年				平成25年			
	年少人口 (0～14歳)	生産年齢人口 (15～64歳)	老年人口 (65歳以上)	うち	年少人口 (0～14歳)	生産年齢人口 (15～64歳)	老年人口 (65歳以上)	うち
				75歳以上				75歳以上
全 国	12.8	61.3	26.0	12.5	12.9	62.1	25.1	12.3
北海道	11.5	60.4	28.1	14.0	11.6	61.4	27.0	13.6
青森県	11.7	59.3	29.0	14.9	11.9	60.2	27.9	14.7
岩手県	12.1	58.3	29.6	16.0	12.3	59.0	28.7	15.7
宮城県	12.7	62.6	24.6	12.5	12.9	63.4	23.8	12.2
秋田県	10.8	56.6	32.6	18.1	10.9	57.5	31.6	17.8
山形県	12.3	57.8	29.9	16.7	12.4	58.5	29.1	16.5
福島県	12.5	59.8	27.8	14.8	12.6	60.4	26.9	14.7
茨城県	12.9	61.3	25.8	12.0	13.0	62.1	24.8	11.7
栃木県	13.0	61.9	25.1	11.9	13.1	62.7	24.2	11.7
群馬県	13.0	60.2	26.8	12.9	13.2	61.0	25.8	12.6
埼玉県	12.8	63.2	24.0	10.1	12.9	64.1	23.0	9.7
千葉県	12.6	62.1	25.3	11.0	12.7	63.0	24.3	10.6
東京都	11.3	66.2	22.5	10.7	11.3	66.8	21.9	10.5
神奈川県	12.8	64.0	23.2	10.5	12.9	64.7	22.4	10.1
新潟県	12.2	58.8	29.1	15.4	12.3	59.6	28.1	15.2
富山県	12.4	57.9	29.7	14.7	12.6	58.7	28.7	14.5
石川県	13.1	59.8	27.1	13.0	13.3	60.7	26.1	12.9
福井県	13.4	58.7	27.9	14.5	13.6	59.5	27.0	14.4
山梨県	12.6	59.9	27.5	14.0	12.7	60.7	26.5	13.8
長野県	13.2	57.7	29.2	15.3	13.3	58.4	28.3	15.1
岐阜県	13.4	59.3	27.3	13.2	13.6	60.1	26.3	12.9
静岡県	13.2	59.9	26.9	13.0	13.3	60.7	26.0	12.7
愛知県	14.0	62.9	23.2	10.4	14.1	63.6	22.3	10.1
三重県	13.2	59.7	27.1	13.3	13.4	60.4	26.2	13.1
滋賀県	14.6	61.9	23.4	11.0	14.8	62.7	22.5	10.9
京都府	12.4	60.8	26.9	12.6	12.5	61.7	25.8	12.3
大阪府	12.7	61.6	25.7	11.5	12.9	62.5	24.7	11.1
兵庫県	13.2	60.4	26.3	12.4	13.3	61.3	25.3	12.1
奈良県	12.6	59.6	27.8	12.8	12.7	60.6	26.7	12.5
和歌山県	12.3	57.3	30.5	15.5	12.4	58.2	29.4	15.3
鳥取県	13.0	57.9	29.1	15.7	13.1	58.7	28.2	15.6
島根県	12.7	55.6	31.8	17.7	12.7	56.4	30.9	17.6
岡山県	13.3	58.7	28.1	14.1	13.4	59.5	27.1	13.9
広島県	13.3	59.5	27.1	13.2	13.4	60.4	26.2	13.0
山口県	12.4	56.3	31.3	15.9	12.5	57.3	30.2	15.7
徳島県	11.9	57.9	30.1	15.9	12.0	58.8	29.1	15.7
香川県	13.0	57.8	29.2	14.8	13.1	58.8	28.1	14.6
愛媛県	12.6	57.6	29.8	15.4	12.7	58.6	28.8	15.2
高知県	11.7	56.2	32.2	17.0	11.8	57.1	31.1	16.9
福岡県	13.5	61.4	25.1	12.2	13.5	62.4	24.2	11.9
佐賀県	14.2	58.8	27.0	14.3	14.3	59.6	26.1	14.2
長崎県	13.2	57.9	28.9	15.3	13.3	58.8	27.9	15.1
熊本県	13.6	58.3	28.1	15.2	13.6	59.1	27.2	15.1
大分県	12.8	57.6	29.6	15.5	12.9	58.5	28.6	15.3
宮崎県	13.8	57.6	28.6	15.2	13.8	58.6	27.6	15.0
鹿児島県	13.6	57.8	28.6	15.9	13.6	58.6	27.8	15.7
沖縄県	17.5	63.5	19.0	9.9	17.6	64.0	18.4	9.7

問合せ先：総務省統計局統計調査部国勢統計課人口推計係（TEL：03-5273-1009）

詳細は統計局ホームページ人口推計(<http://www.stat.go.jp/data/jinsui/index.htm>)のページでも御覧になれます。

人口推計

検索